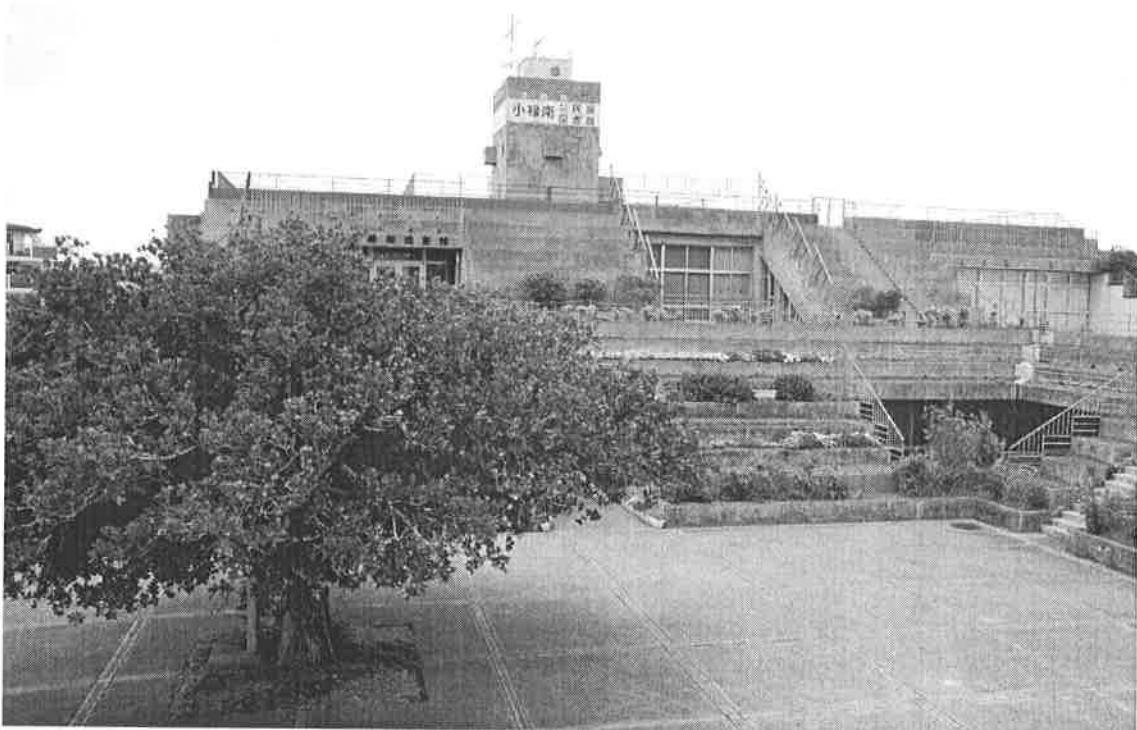
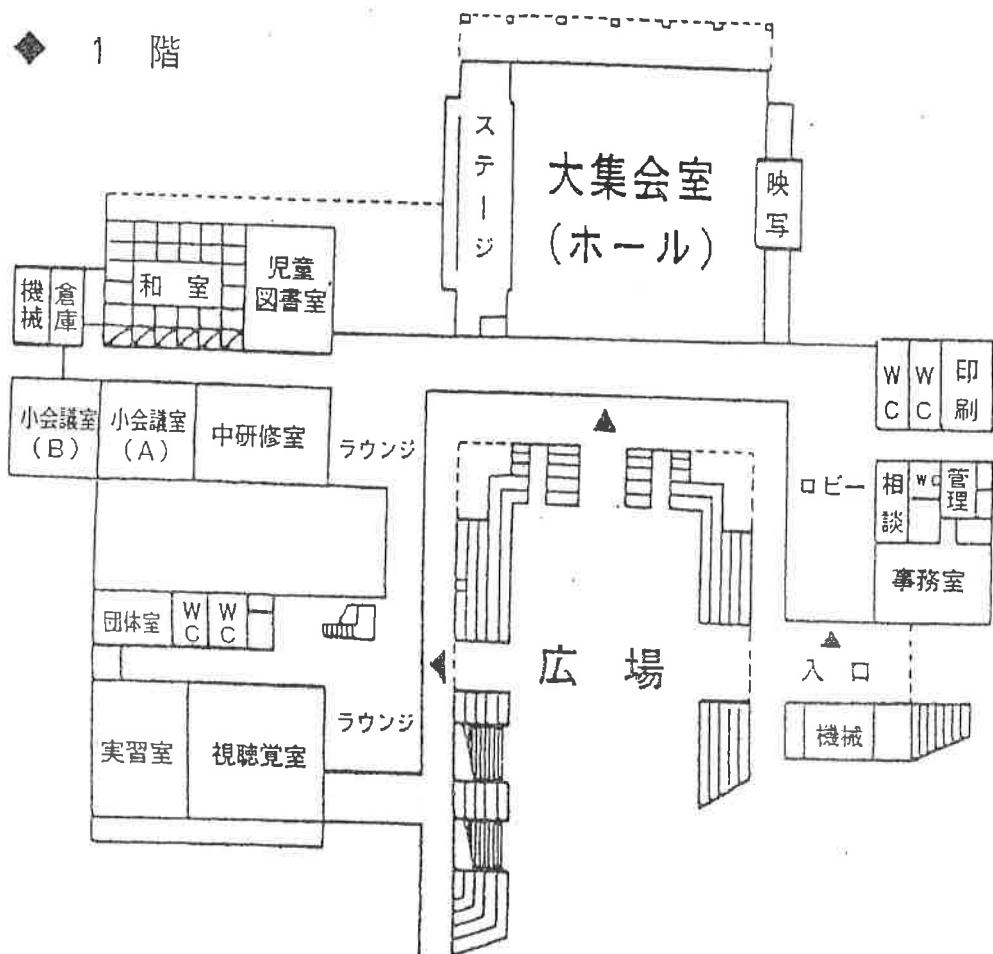


# 小祿南公民館



# 利用施設のご案内

◆ 1階



部屋名	収容人数	用途 (備品)
ホール	300人程度	講演会・演劇・映写会等ステージを使った発表会等 (テーブル・イス・白板・ピアノ)
視聴覚室	30~40人程度	学習会・映写会等 (テーブル・イス・白板・ステレオ・スクリーン・OHP等)
中研修室	20~36人程度	集会・学習会等 (テーブル・イス・白板)
児童図書室	12人程度	集会・学習会・読書活動等 (テーブル・イス・白板)
小会議室A	12人程度	集会・学習会等 (テーブル・イス・白板)
小会議室B	12人程度	集会・学習会等 (テーブル・イス・白板)
実習室	24人程度	料理実習・その他の実習や会議等 (料理用器具・調理台・イス)
和室	35人程度	茶道・着付け・その他の学習等 (低テーブル・茶道器具・10畳×3間)
団体連絡室	11人程度	集会・学習会等 (テーブル・イス)
ロビー ラウンジ		市民のいこいの場・待ち合わせ・談話コーナー等 (テーブル・イス)

# I 小禄南公民館の沿革

建設の設計については、一般公募（競技設計）方式を採用し、昭和56年9月24日建設に着工、昭和57年3月31日に竣工した。

同施設は、旧小禄支所跡の丘陵地帯で小禄地区の南に位置し、その規模、設備等は当時最も進んだ近代的な公民館として、昭和57年5月14日開館した。

1982（昭和57）年4月1日	小禄南公民館の発足に伴い、主査 兼城賢真が発令された。
5月13日	小禄南公民館の開館式が行われた。
1986（昭和61）年4月1日	主事が公民館主事に職名変更された。
1989（平成元）年4月1日	主査 兼城賢真が配置替えにより、主査 伊元源治が発令された。
1990（平成2）年4月1日	主査が館長に職名変更された。
12月7日	第20回沖縄県公民館研究大会において優良公民館として表彰された。
1991（平成3）年4月1日	館長 伊元源治が配置替えにより、館長 前原信喜が発令された。
1992（平成4）年2月14日	第39回沖縄県生涯学習振興大会において優良公民館として表彰された。
1993（平成5）年2月28日	開館10周年記念式典及び祝賀会・記念誌が発刊された。
1994（平成6）年11月1日	第47回優良公民館として文部大臣表彰を受ける。
1995（平成7）年10月1日	館長 前原信喜が配置替えにより、館長 中村英雄が発令された。
1996（平成8）年4月1日	公民館主事1減に伴い社会教育指導員1増
1998（平成10）年4月1日	館長 中村英雄が配置替えにより、館長 新里重雄が発令された。
2001（平成13）年4月1日	館長 新里重雄が配置替えにより、館長 阿波連寛が発令された。
2004（平成16）年4月1日	館長 阿波連寛退職により、館長 新里重雄が発令された。
2005（平成17）年4月1日	館長 新里重雄退職により、館長 新垣絹代が発令された。
	社会教育指導員1減
2007（平成19）年2月15日	那覇市小禄南公民館は沖縄県豊見城警察署長より感謝状を表彰された。
2007（平成19）年6月20日	うるく地域づくり連絡協議会（事務局小禄南公民館）創立十周年記念誌が発行された。
2007（平成19）年11月22日	第37回沖縄県公民館研究大会において館長新垣絹代が功労者表彰を受ける。
2008（平成20）年4月1日	館長 新垣絹代が配置替えにより、館長 比嘉勉が発令された。
2009（平成21）年4月1日	館長 比嘉勉が配置替えにより、館長 上原善英が発令された。
2012（平成24）年3月	「小禄の拝所」が発行された。
2012（平成24）年4月1日	館長 上原善英が配置替えにより、館長 島袋元治が発令された。
2014（平成26）年4月1日	館長 島袋元治が配置替えにより、館長 比嘉康裕が発令された。
2016（平成28）年4月1日	館長 比嘉康裕が配置替えにより、館長 上原昭則が発令された。
2017（平成29）年3月1日	第69回優良公民館として文部大臣表彰を受ける。
2018（平成30）年4月1日	館長 上原昭則が配置替えにより、館長 天久尊哉が発令された。
2019（平成31）年4月1日	館長 天久尊哉が配置替えにより、館長 上江田久美子が発令された。



## II 平成30年度小禄南公民館事業目次

<b>1 学習風景〔写真〕</b>	35
<b>2 成人一般対象事業</b>	
〔1〕市民講座	
◇初めてのスマホ体験講座（アイフォーン編）	36
〔2〕成人講座	
◇「ウチナーの歴史講座」	37
◇「男のキッチン」	38
◇「大人の基礎から学ぶ エンジョイウォーキング」	39
<b>3 高齢者対象事業</b>	
〔1〕高齢者学級	
◇今日からはじめよう「認知症予防」～人生を楽しく暮らすために～	40
<b>4 青少年対象事業</b>	
〔1〕少年教室	
◇大学生から学ぶ絵画・ポスターの描き方	41
〔2〕青年講座	
◇楽しいしまくとうば 話そうしまくとうば	42
〔3〕親子ふれあい教室	
◇夏休み親子古着で布ぞうりを作ろう！	43
◇夏休み親子でフォカッチャ作り	44
◇夏休み親子トントン木工教室	45
◇語り継ごう！沖縄の伝統行事～親子でムーチーづくり～	46
<b>5 家庭教育事業</b>	
〔1〕家庭教育学級	
◇親子で学ぶマネー講座	47
〔2〕乳幼児学級	
◇ぽっかぽからんど～「ママ&ベビーリフレッシュ講座」	48
<b>6 その他の事業</b>	
〔1〕地域交流事業	
◇小禄地域対抗囲碁・将棋大会	49
〔2〕地域学習支援講師派遣事業	
◇小禄中学校キャリア教育支援事業	50
〔3〕うるく地域づくり連絡協議会	
◇うるく地域学習会～ねむりの講座～	51
◇平成30年度 親睦グランドゴルフ大会	52
◇第23回うるく村あしひ	53
<b>7 公民館まつり</b>	
	54



## 1 学習風景

市民講座

「初めてのスマホ体験講座（iphone 編）」



高齢者学級

「今日から始めよう認知症予防  
～人生を楽しく暮らすために～」



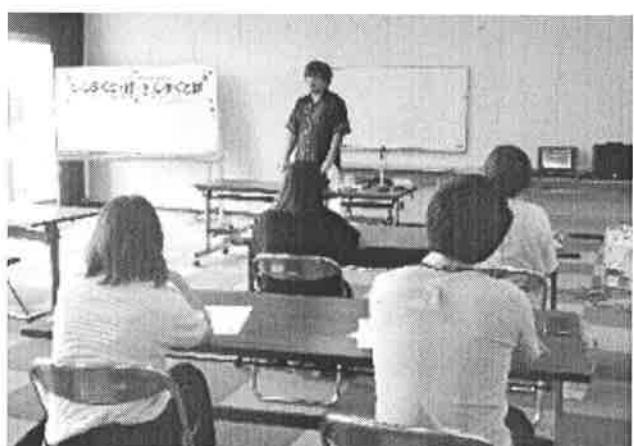
少年教室

「大学生から学ぶ絵画・ポスターの描き方」



青年講座

「楽しいしまくとぅば 話そうしまくとぅば」



家庭教育学級

「親子で学ぶマネー講座」



乳幼児学級

「ぽっかぽからんど  
ママ&ベビーリフレッシュ講座」講座



## 2 成人一般対象事業

### 〔1〕市民講座

#### 初めてのスマホ体験講座（アイフォーン編）

趣旨：これからスマートフォンを使いたい方、スマートフォンを持っているが使い方がよく分らない方を対象に、「入門～基礎～応用」を学ぶことでスマホの便利さや魅力を体感するとともに時代のニーズに応える講座とする。

期間：平成30年6月26日（火）・27日（水）・28日（木）（全3回）

時間：13:30～16:30

場所：小禄南公民館 視聴覚室

対象：那覇市在住、在勤・在学の方 受講料：無料

定員：先着15人 申し込み人数：51人

決定人数：15人 延べ受講者数：48人

講師：下地 美樹氏（株）ARソリューションズ スマホアドバイザー

助手：金城 貴則氏、西銘 梨佐



#### ☆☆ 学習プログラム ☆☆

回	日 時	内 容	講 師	参 加 人 数
1	6月26日（火） 13:30～15:30	開講式 ①基本操作（カメラ、写真、地図 インターネット、音声入力） ②安心安全に使うための講座	下地美樹、金城貴則、西銘梨佐 (株)ARソリューションズ スマホアドバイザー	14人
2	6月27日（水） 13:30～16:30	開講式 ①基本操作（カメラ、写真、地図 インターネット、音声入力） ②安心安全に使うための講座	下地美樹、金城貴則、西銘梨佐 (株)ARソリューションズ スマホアドバイザー	17人
3	6月28日（木） 13:30～16:30	開講式 ①基本操作（カメラ、写真、地図 インターネット、音声入力） ②安心安全に使うための講座	下地美樹、金城貴則、西銘梨佐 (株)ARソリューションズ スマホアドバイザー	17人



#### 【受講者の声】

- ・ショッピングに行ったら営業されるので行けなかったので、i phoneに触れて嬉しかった。
- ・全体的に良かった。質問に対して、丁寧に答えていた。
- ・実際にスマートフォンを使用させて頂いたので、より身についたように思います。
- ・ちょっとスマートホンに関心を持ったところのナイスタイミングの講座でした。
- ・アイパッド、スマートフォン等の機器について総合的に教えて欲しい。
- ・今回1回のみの講座では、ちょっと満足するところまではいけませんでした。  
今後とも、どうか引き続き講座を受けられるよう、よろしくお願いします。

#### 【まとめ】

- ・申込み開始1時間程度で定員に達し関心の高さを感じられた。
- ・皆さんとても熱心で、スマートホンの便利さや面白さがわかり楽しんでいた。
- ・受講全体の約9割が60才以上で、スマートホンを触るのがはじめての人がほとんどで今回入門から基礎編、安心安全に使うためのルールまで学ぶことができた。

## [2] 成人講座

### ウチナーの歴史講座



**趣旨：**近年、若い人にエイサーや琉舞等、故郷の文化が継承されています。学校教育の中でウチナーの歴史について学ぶ機会が少ない中、ウチナーの歴史を学ぶことで、故郷の歴史への想いや文化の継承に資する。

**日時：**平成30年10月27日（土）・28日（日）・11月10日（土）全3回

**場所：**小禄南公民館 視聴覚室

**対象：**那覇市在住・在勤・在学の成人の方

**受講料：**無料

**定員：**20人

申込人数：25人（参加人数：下表参照）

受講延べ人数：62人



#### ☆☆ 学習プログラム ☆☆

回	日 時	内 容	講 師	参 加 人 数
1	10/27（土）10:00～12:30 (視聴覚室)	○「ウチナーの先史時代・どんな時代？」 ① 旧石器時代、縄文時代 ② 貝塚時代からグスク時代へ	那覇市文化財課 主幹 玉城 安明	22人
2	10/28（日）10:00～12:30 (視聴覚室)	○古琉球～近世琉球・どんな時代？ ① グスク時代から琉球王国の形成 ② 近世琉球	那覇市文化財課 主幹 外間 政明	23人
3	11/10（土）10:00～12:30 (視聴覚室)	○「琉球王国の消滅～現代ウチナー」 ① 琉球処分、戦前、戦中 ② 戦後、琉球政府時代、復帰後のウチナー	那覇市文化財課 学芸員 鈴木 悠	17人



#### 【参加者の声】

- ・沖縄の歴史を解かり易く教えてくださるので歴史入門に適している。
- ・とても勉強になりました。
- ・回数を増やし、詳しく講義してくださるともっと解りやすい。
- ・概要に徹底するか、ある時代にポイントを置き詳しく掘り下げるかしないとテーマがぼけてしまう。

#### 【まとめ】

- ・応募者が多く、関心の高さがうかがえた。
  - ・旧石器時代から現代までの歴史を3回の講座で行うことについて、物足りなさを感じる受講者がいる反面、入門編として適していると感じる受講者がいた。
- 今後は回数を増やす等、それぞれの受講者の満足度を高める工夫の必要性を感じた。

## 「男のキッチン」

**趣旨：**調理等、台所に立つことの少ない成人男性を対象に、旬の食材を使った酒の肴を作ることによって調理の楽しさを体感し、台所に立つ契機となることを目的とする。

**期間：**平成30年12月1日（土）・8日（土）（全2回）

**時間：**16：00～19：00

**場所：**小禄南公民館 実習室

**対象：**那覇市在住、在勤の20歳以上の成人男性

**受講料：**無料（但し保険料・材料費として1,800円実費負担）

**定員：**先着18人

**申込人数：**16人 **決定人数：**15人 **延べ受講者数：**24人

☆☆ 学習プログラム ☆☆



回	日 時	内 容	講 師	参加人数
1	12月1日（土） 16：00～19：00	開講式 ワインに合う料理 ・ピザ・鳥ハム ・アンチョビキャベツ	石川 薫先生 調理師 食育アドバイザー (Ririkaru Kitchen)	13人
2	12月1日（土） 16：00～19：00	泡盛に合う料理 ・島豆腐のつくね ・砂肝のコンフィ ・麩レンチトースト 閉講式	同 上	11人



### 【参加者の声】

- ・手早く作ることが出来て、覚えやすい。
- ・和気あいあい楽しかった。やる気が出てきた。
- ・普段作らない料理、食材があるので楽しい。
- ・年1回では少ない。もっと回数が増えればいい。
- ・今回は思い出して出来そうだったので、ぜひ家でやってみたい。
- ・楽しかった。
- ・特別な調理器具、調味料、食材を使わない所が良かった。



### 【まとめ】

- ・40代から70代と幅広い年代の受講者構成でしたが、役割分担や洗い今まで和気あいあいと楽しい雰囲気でした。
- ・講座終了後、受講者から料理サークルを作りたいとの声があり、サークル立ち上げの支援をしていきたい。

## ウォーキング実践講座「大人の基礎から学ぶ エンジョイ★ウォーキング」

趣 旨：歩くことで健康になれる。誰でもどこでも、無理なく出来るウォーキングの楽しさを知り、生活の一部にすることで沖縄県の健康長寿復活に向けて取り込んでいく。

期 間：平成30年10月10日（水）・15日（月）・22日（月）・31日（水）・11月7日（水）

時 間：19:00～21:00

場 所：沖縄セルラースタジアム那覇会議室・奥武山運動公園周辺・セルラーパーク

対 象：那覇市在住・在勤・在学の成人の方

受講料：無料（但し、保険料200円は自己負担）

定 員：50人

申込人数：20人

受講延べ人数：72人

☆☆ 学習プログラム ☆☆



回	日 時	内 容	講 師	参 加 人 数
1	10月10日（水） 19:00～21:00	◆運動する前のシューズ・ウェアの選び方、ウォーキング講座 ◆姿勢と動き作り	千葉 智雄氏 千葉 ちはる氏	17人
2	10月15日（月） 19:00～21:00	◆ストレッチ、ウォーキング		13人
3	10月22日（月） 19:00～21:00	◆素足で歩いてみよう		12人
4	10月31日（水） 19:00～21:00	◆筋力アップ・ウォーキング		14人
5	11月7日（水） 19:00～21:00	◆ウォーキング大会目前 コースを歩いてみよう！！		16人



### 【参加者の声】

- ・たいへんめになりました。ひやみかちウォークがんばります。ありがとうございました。
- ・週1回でも歩く機会ができてよかったです。
- ・とてもよい講座で、講師の千葉先生のとても分かりやすいお話しをうなづけました。
- ・歩くのがこれまでに比べて楽になった。（足の痛みが無理な体の使い方にあることが分かった。）

### 【まとめ】

講座回数が多いため、受講者同士仲良くなり、和気あいあいとした雰囲気の講座となった。一方で自主トレーニングだけではなかなか正しい歩き方を続けることができないため、公民館から千葉先生を呼んで定期的に開催して欲しいとの要望もあった。受講生が継続してウォーキングが続けることができるような工夫も必要だと感じた。

### 3 高齢者対象事業

#### 〔1〕高齢者学級

##### 今日から始めよう「認知症予防」～人生を楽しく暮らすために～

趣 旨：「人生を楽しく暮らすために」のテーマで認知症予防に繋がる内容の講座です。

老後を楽しく生き生きと歳を重ねていけるよう日常生活に取入れながら生き甲斐づくり仲間づくりの機会とする。

期 間：平成30年12月5日・12日・19日の毎週水曜日（全3回）

時 間：14：00～16：00

場 所：小禄南公民館 視聴覚室・ホール

対 象：那覇市在住、在勤の55歳以上の方

受講料：無料（但し保険料として24円実費負担）

定 員：先着20人

申込人数：24人 決定人数：20人

受講者数：延べ50人

☆☆ 学習プログラム ☆☆



回	日時	内容	講師	参加人数
1	12月5日（水） 14：00～16：00	食生活で認知症を予防する	吉田 陽子 (管理栄養士)	19人
2	12月12日（水） 14：00～16：00	認知症を理解するために	国吉 和秀（小禄南クリニック所長・医師）	18人
		認知症予防と脳トレ	石嶺 克夫 (作業療法士)	
3	12月19日（水） 14：00～16：00	運動と認知症予防	島袋 林史 (理学療法士)	13人



##### 【参加者の声】

- ・もっと講座を増やして欲しい。3回では少ない。
- ・認知症には栄養と運動が大切と知り、大変勉強になりました。
- ・認知症を知ることができ、脳トレ、体操は楽しくできた。
- ・良い講師を選んで下さり、楽しくためになりました。
- ・認知症をもっと深く勉強したいと思った。
- ・日頃意識してできる内容が盛りだくさんでした。



##### 【まとめ】

- ・受講者の熱心な受講の様子やアンケートから認知症に対する不安や、関心の高さがうかがえた。
- ・超高齢化社会を迎え、認知症予防への関心はますます高まる中、今後も継続し、さらに内容の充実を図っていく要性を感じた。

## 4 青少年対象事業

### [1] 少年教室

#### 大学生から学ぶ絵画・ポスターの描き方

趣 旨：子供たちが持つ個性や想像力を大切にし、大学生の先輩たちとの交流の中で生まれる発見や  
疑問・楽しさや喜びを実感してもらう

日 時：平成30年8月15日（水）・16日（木）10：00～12：00

場 所：小禄南公民館 ホール

対 象：那覇市内在住・在学の小学生・中学生

受講料：無料（但し、教材費等として実費50円徴収）

定 員：定員15人 受講者数：26人

講師一覧：沖縄県立芸術大学

呉屋 聰美 美術工芸学部・絵画専攻 4年生

仲宗根 愛実 美術工芸学部・絵画専攻 1年生

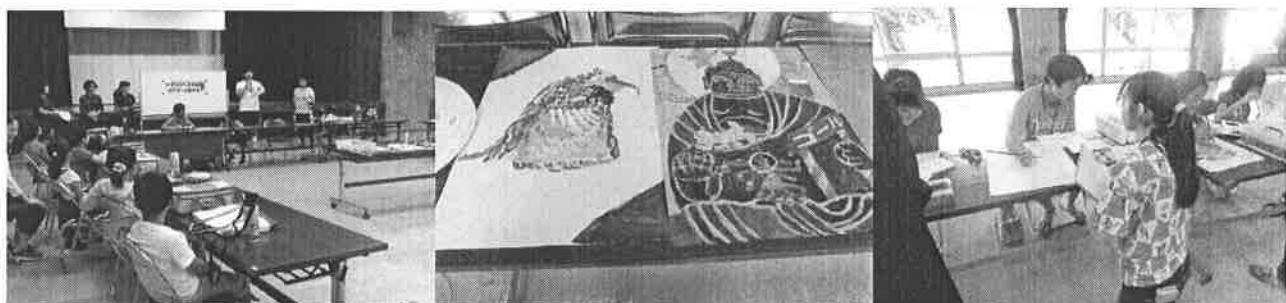
松下 桜 美術工芸学部・絵画専攻 1年生

葉棚 大也 美術工芸学部・デザイン専攻 1年生



#### 学習プログラム

日 時	内 容	場 所
8月15日（水） 10：00～12：00	開講式 絵画の下書き（書き方のポイント説明）	小禄南公民館 ホール
8月16日（木） 10：00～12：00	本塗り・仕上げ・アンケート・片付け・閉校式	小禄南公民館 ホール



#### 【参加者の声】

- ・この教室に参加して絵を描くことが苦手だったけど、少しずつ楽しくなってきました。また、学校では聞けない細かいところまで聞くことができてよかったです。
- ・今回この体験をして大きな画用紙に絵を描く方法を色々教えてもらいました。来年も参加してたくさんの技法を教えてもらいたいです。
- ・大学生の方々から、ぼかす方法やアクリル絵の具の使用方法を教えてもらえて、とてもためになりました。
- ・わからないところを丁寧に説明してくれ、最後までしっかり教えてくれて思った以上の絵画がかけました。

#### 【まとめ】

子供たちは大学生の皆さんを身近に感じることができたようで、積極的に質問などをしていた。

大学生の皆さんのが子供たち一人ひとりの個性を活かしながら指導されていて、大学生の方々も教えることへの難しさ・楽しさを学べているようで良かった。お互いのニーズがマッチした講座となりました。

## 〔2〕青年講座

### 楽しい しまくとうば 話そう しまくとうば

**趣旨：**しまくとうば（琉球諸語）は、消滅の危機に瀕していると近年認識され始めている中、2006年県条例で「しまくとうばの日」が制定され、本市においても2012年から「ハイサイ・ハイタイ運動」に取り組み「しまくとうば」の普及、継承に努めています。本講座では、「青少年に、しまくとうばに興味を持ってもらい、日常生活のなかでしまくとうばに慣れ親しみ」ウチナー文化の継承の一助となることを目的とする。

**期間：**平成30年9月7日（金）・9月8日（土）全2回

**時間：**9月7日 18:00～20:00、9月8日 10:00～12:30

**場所：**小禄南公民館（視聴覚室）

**対象：**那覇市在住・在勤・在学 16歳から40歳

**定員：**各20名

**申込人数：**9人

**参加延べ人数：**17人

**受講料：**無料

**講師：**①宮城 一春 那覇市発行しまくとうば図書の執筆者

②内間 早俊 昭和薬科大学付属高等学校小学校教諭



#### ☆☆ 学習プログラム ☆☆

	日 時	内 容	講 師	場 所	参 加 人 数
①	9月7日（金） 18:00～20:00	今どきのウチナーグチ、若者言葉	宮城 一春	小禄南公民館 (視聴覚室)	9名
②	9月8日（土） 10:00～12:30	・那覇くとうばや首里くとうば、 小禄くとうばの違い ・しまくとうばの定義 ・どうして、しまくとうばが大切か、 必要か	内間 早俊 昭和薬科大学付属 高等学校小学校教 諭	小禄南公民館 (視聴覚室)	8名

(参加者の声)

#### 今どきのウチナーグチ、若者言葉

- ・今の若者言葉などについて改めるべきと考えていたが、今の若者たちが作り上げていく新しい言葉も含めて文化として大事にしていくことについて非常に印象に残った。
- ・今日の講座で何故残したいのか各々が考える必要があり、また、しまくとうばでしか表せない世界観の必要性を認識できれば自然と残っていくものだと感じました。
- ・とても興味の持てる講座でした。もっと学んでみたいなという気持ちになりました。
- ・今回しまくとうばの歴史を始め、しまくとうばに込められた県民の経験や優しさ、強さ等を感じて感動した

#### 【まとめ】

- ・広報が不十分で申込者が少なかった。青年講座か、幅広く市民講座とすべきか検討を要すると感じた。
- ・受講者の意見として「興味深かった」「もっと学びたい」等の趣旨の感想が多く、今後も継続して開催し、内容も各年齢層に対応した内容を企画したい。

### 〔3〕 親子ふれあい教室

#### 夏休み親子古着で布ぞうりを作ろう！

趣 旨：親子で物をつくる喜びを体験するとともに親子の絆、信頼を深める機会とする。

期 間：平成 30 年 7 月 29 日（日）

時 間：9：30 ~ 12：30

場 所：小禄南公民館 視聴覚室

対 象：那覇市在住・在学の小学生親子

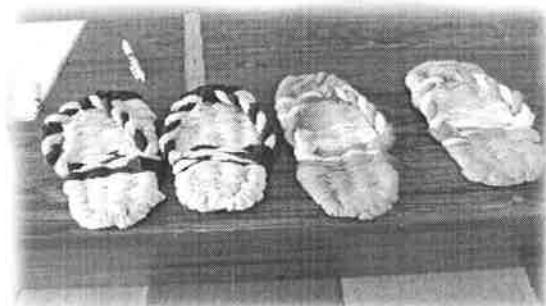
受講料：無料（但し保険料・材料費として 500 円は自己負担）

定 員：先着 10 組 申し込み人数：15 組（35 人）

決定人数：10 組（25 人）

講 師：宮城 若菜

学習内容：古着をリメイクして布ぞうりを作ろう！



#### 【参加者（子ども）の声】

- ・布を編むのが難しかったけど、おもしろかったです。
- ・布を足で伸ばすところがとても楽しかったです。
- ・お父さんに一番上手だよとほめられ嬉しかったです。
- ・布を編むのが楽しかった。
- ・かわいい布ぞうりができるで満足です。
- ・先生たちが手伝ってくれたので、布ぞうりを完成させることができました。
- ・今度は自分ひとりで作ってみたいと思いました。
- ・布ぞうりを履いて家のお掃除をしようと思いました。



#### 【参加者（保護者）の声】

- ・子供と共同作業ができとても嬉しかったです。
- ・作業は少し難しかったですが、講師の先生が親切丁寧に教えてくれて助かりました。
- ・大人の私の方が夢中になりました。
- ・自宅でも作りたいと思います。家族分の布ぞうりを作ろうと思います。
- ・とても大変だったけど、綺麗な布ぞうりができました。
- ・子どもも楽しんでいたし、親も楽しめました。
- ・親子でリサイクルを考えられて良かったです。

#### 【まとめ】

古着をリメイクして布ぞうりを作ることでリサイクルを親子で考えるいい機会になった。  
また親子で共同作業ができ絆を深めることが出来た。

## 夏休み親子でフォカッチャ作り

趣 旨：親子で物をつくる喜びを体験するとともに親子の絆、信頼を深める機会とする。

期 間：平成30年8月5日（日） 時 間： 9：30～12：00

場 所：小禄南公民館 実習室

対 象：那覇市在住・在学の小学生親子

受講料：無料（但し保険料・材料費として700円は自己負担）

定 員：親子10組 申し込み数：15組（30人）

受講決定数：10組（22人）

講 師：矢久保 春江

学習内容：フォカッチャを生地づくりから親子で協力して作り、最後に盛り付けて一緒に食べる。

### 【参加者（子ども）の声】

- ・小学校生活最後の夏休みに初めて料理教室に参加できてよかったです。
- ・生地が膨らんでいたときはとても嬉しかった。盛り付けは微妙な感じになったけれど、おいしくできていたら嬉しかったです。
- ・お父さんと一緒にこねるのが楽しかった。
- ・はじめてフォカッチャ作りをして、野菜を切ったり生地をこねたりして手作りの楽しさが分かりました。
- ・生地が膨らむのがとても不思議で楽しかったです。
- ・いつも忙しいお母さんと二人で作ることが出来てとてもいい思い出になりました。
- ・生地をこねるのは難しかったけれど、トッピングするときは楽しくできました。  
また色々なパン作りに挑戦したいと思いました。
- ・週末にはお母さんとパン作り挑戦したいです。

### 【参加者（保護者）の声】

- ・料理教室だと家でのお手伝いのきっかけになりとてもいいなあと思いました。
- ・親子2人でゆったりとした気持ちで作ることができたのがよかったです。
- ・先生が優しくて個別の質問にも親切丁寧に教えてくださり良かったです。  
子供の楽しそうな顔をみると嬉しくなり、また家でも一緒に作ってみようと思いました。
- ・子供と楽しく出来ました。工程も難しそうで分かりやすかったです。
- ・丁寧な説明で子どもも理解でき記憶に残ると思います。  
矢久保先生のパン作り教室回数を増やして欲しいです。
- ・日常的に時間をとて料理を一緒にするのは難しいので今日はゆっくりと具材をのせたりと子供に体験させることができてよかったです。
- ・忙しさにかまけず、子供と一緒に今後も色々なお菓子作りに挑戦しようと思いました。
- ・これからも親子で楽しめるイベントをぜひ開催してください。

### 【まとめ】

講師である矢久保先生の人柄や親切丁寧な指導に満足度100%であった。

自宅ではゆっくりと子供と料理が取り組めないとの声が多く、親子で楽しく絆を深めながら、手作りの素晴らしさを伝えることができた。

## 夏休み親子トントン木工教室

趣旨：親子で物をつくる喜びを体験するとともに親子の絆、信頼を深める機会とする。

期間：平成30年8月12日（日） 時間： 9：30～12：00

場所：小禄南公民館 ホール

対象：那覇市在住・在勤の小学生親子

受講料：無料（但し保険料・材料費として600円実費負担）

定員：先着20組 申し込み人数：25組（59人）

決定人数：25組（48人）

講師：古我知毅（工房 地球のかけら代表）

共催：建築士会那覇南支部

学習内容：廃材を使って自分だけのオリジナル木工作品づくり



### 【参加者（子ども）の声】

- ・けがなく作ることができてよかったです。初めてのことに挑戦できてよかったです。
- ・のこぎりやトンカチで叩いてきたりするのが楽しかったです。
- ・のこぎりは硬くて丈夫だと思っていたけど、うすっぺらくてびっくりしました。
- ・難しかったけど先生が教えてくれて、ハムスターの部屋が完成してうれしかった。
- ・完成した形を想像していなかったので上手くできるか不安でしたが、優しく教えて手伝ってくれたのでとても良くてできた。次回もまた参加したい。
- ・のこぎり、ハンマーをはじめて使いました。
- ・ヘラクレスオオカブトを作れて嬉しかったです。
- ・作ることの楽しさを知り色々な工夫をすることで新しい発見が出来ました。

### 【参加者（保護者）の声】

- ・子供たちの出来た時の表情が凄くキラキラ輝いていて、とても最高な講座を受けることが出来たと思います。本当にありがとうございました。ぜひ来年も木工教室続けてほしいです。
- ・釘を打ったら板にヒビが入ってしまい、どうしたらいいのか分からなかつた時に講師の先生が適切に指導してくれたので仕上げる事ができました。
- ・今年で3回目の受講ですが、毎年とても楽しく参加し子供たちも大満足で毎年新しいものを作っています。来年も是非参加したいと思います。

### 【まとめ】

今年で3回目の開催となるトントン木工教室。毎年需要の高さを感じる講座で申込み開始から20分で受付終了となった。申込みした方が全員参加できるように回数を増やすなど工夫しながら次年度以降も続けていきたい

## “語りつごう！沖縄の伝統行事”～親子でムーチーづくり～

趣旨：沖縄の伝統行事である、旧暦12月8日に仏壇にお供えをするムーチーの由来・作り方を親子で正しく学び語り継がていく機会とする。

期間：平成30年12月15日（土） 時間： 9:30 ~ 12:00

場所：小禄南公民館 実習室・中研修室

対象：那覇市在住・在学の幼稚園生～小学3年までの親子

受講料：無料（但し保険料・材料費として600円は自己負担）

定員：親子12組 申し込み数：12組（32人）

受講決定数：12組（32人） 延べ参加人数：12組（32人）

講師：那覇市社会教育指導員OB会

荒木喜代子、島袋とみこ、与那覇美智枝、上原立津子、我如古江利子、名渡山敦子、扇長芳子  
☆学習プログラム☆

月桃の葉採取・ムーチー作り・ムーチーの由来を絵本等語り聞かせて学ぶ  
親子で美味しくムーチーを食べる（食べ方を学ぶ）



### 【参加者（子ども）の声】

- ・色々な味のムーチーを作ってみたいと思いました。
- ・月桃の葉がぱりぱりになって不安だったけど、上手につつめてよかったです。
- ・こねるのがきつかったけど、おいしく出来上がったのでうれしかったです。

### 【参加者（保護者）の声】

- ・月桃の使い方や孫との合作ができて大変満足です。
- ・沖縄の伝統料理を親子で学ぶことができ、楽しく過ごさせてもらいました。  
おいしいムーチーに心ひかれる子供たちの笑顔がみてよかったです。
- ・楽しく参加させていただきました。家族も少ないため、なかなか蒸し器を使用しておやつ作りをおこなわないので、子供の体験と思い参加しましたが、改めて知る事も多く、私も勉強になりました。
- ・さんにんの茎で巻くとまた趣がありすてきでした。
- ・講師の方が各テーブルについてくれたので、スムーズに作業ができました。
- ・家で作る場合などの方法も教えてくださり勉強になりました。

### 【まとめ】

毎年恒例の親子ムーチー作り教室は、那覇市社会教育指導員OB会の皆さんのおかげで、受講された親子の皆さんのが癒される時間をすごされていた。

色々な沖縄の伝統行事を知りたいとの声が多数あり、今後もかたちを変えながら伝統行事を継承させていきたい。

## 5 家庭教育事業

### 〔1〕家庭教育学級

#### 親子で学ぶマネー講座

趣 旨：金銭教育は家庭での取り組みが大切。明日を担う子供たちが健全な金銭管理能力をもてるよう子どものマネー・スプラウト（金銭感覚の芽）を育てる。

日 時：平成30年10月6日（土）10：00～12：00

場 所：小禄南公民館（視聴覚室）

対 象：那覇市在住・在勤・在学中の小学生親子

受講料：無料

定 員：15組

申込人数：12組（34人）

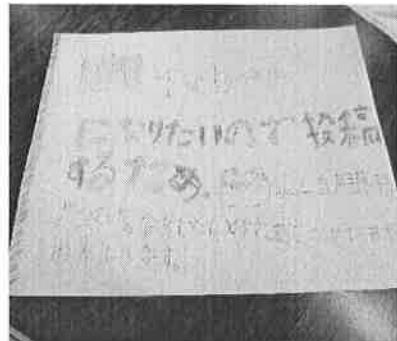
参加者人数：12組（31人）

講 師： 唐沢祐香（ファイナンシャルプランナー）



#### ☆☆ 学習プログラム ☆☆

日時	内容	場所
10月6日（土） 10：00～12：00	おこづかいの与え方 おこづかいの（お金）の管理の仕方	小禄南公民館 視聴覚室



#### （参加者の声）

- ・以前から早めにお金について学ばせたいと思っていたので、とても良い時間を過ごさせて頂きました。
- ・お金に関する知識・意識がかわりました。
- ・おこづかいをあげようか迷っていましたが、やってみようと思いました。
- ・これまで、祖父母から無償でもらうのがおこづかいでしたが、お手伝い等を頑張って何かの為のおこづかいを学ぶことができてよかったです。お金のことを自分で教えることが出来ないのでありがたい機会をもらいました。
- ・今まででは子供が使いたいときにおこづかいをあげていました。その積み重ねで子供はお金のありがたみが全く分らない子になっていました。これからはおこづかい制を取り入れ子供と一緒にお金についてもっと勉強したいと思います。

#### 【まとめ】

ゲームやクイズを交えてお金のことを楽しく学ぶことができた。お金のことになると、どう教えればいいかと悩む親が多いことが分かり、また、マネー講座のニーズの高さを知り今後もマネー講座をテーマを変えて行っていきたい。

## [2] 乳幼児学級

### ぽっかぽからんど～「ママ&ベビーリフレッシュ講座」

**趣 旨**：親子の絆を育み、仲間作りをしながら育児で抱える悩みや不安を共有・解消し、赤ちゃんとのふれあいを通して親子で心身ともにリフレッシュし楽しく子育てできるよう支援する。

**期 間**：平成30年11月5日（月）～11月26日（月）全4回 時 間： 10：00～12：00

**場 所**：小禄南公民館 実習室・ホール・和室（託児室）

**対 象**：生後6ヶ月～1歳6ヶ月頃までの乳幼児と那覇市在住、在勤の親子15組 ※保育サポート付

**受講料**：無料（但し、教材費・保険料で800円の実費負担）

**定 員**：親子15組（30人）申込人数：20組（決定人数20組）延べ参加人数：91人

**講 師**：第1回 宮里玲子 第2回 浅野友香 第3・4回 知念康代

#### ☆☆ 学習プログラム ☆☆

回	日 時	内 容	講 師	参加人数
1	11月5日（月） 10：00～12：00	「おやつの選び方&簡単おやつ作り」	宮里玲子 (沖縄県栄養士会 栄養士)	15名 親のみ
2	11月12日（火） 10：00～12：00	姿勢改善・リフレッシュ Pilates	浅野友香 (Pilates インストラクター)	20名 親のみ
3	11月19日（月） 10：00～12：00	ママビクス・ベビービクス 筋トレ・有酸素運動・赤ちゃん体操	知念康代（日本マタニティフィットネス協会インストラクター）	42名 親子
4	11月26日（月） 10：00～12：00	ママビクス・ベビービクス コアの強化・赤ちゃん体操	知念康代（日本マタニティフィットネス協会インストラクター）	42名 親子



（参加者の声）

#### ーおやつの選び方&簡単おやつ作りー

- ・短時間で4品もできてびっくりしました。
- ・同じグループのお母さんたちとすぐに仲良くなれて、とても楽しく過ごすことができました。
- ・これから楽しくおやつ作りが出来そうです。

#### ーママビクスー

- ・久しぶりに体を動かしたっぷり汗をかき楽しかったです。
- ・最後に皆でゲームをし沢山笑いました。
- ・【まとめ】

はじめて育児をするお母さん達が大半で、ママ1人で赤ちゃんと家でこもっていることが多いとの事。今回全4回参加しリフレッシュでき家庭での笑顔も増え、赤ちゃんとも優しく接することができたとの嬉しい声を頂きました。今後も回数を増やしてママ達の憩いの場になるよう提供していきたい。

#### ー姿勢改善 pilatesー

- ・久しぶりに体を動かしストレス発散できました。
- ・思った以上にハードでしたが、楽しく取り組むことができました。

#### ーベビービクスー

- ・子どもを抱っこしながら楽しくエクササイズすることができました。
- ・もっと子供と一緒にできるプログラムを増やしてほしいです。

## 6 その他の事業

### 〔1〕地域交流事業

#### 小禄地域囲碁・将棋大会

趣 旨：小禄地域にて健全で手軽な室内頭脳ゲームである囲碁、将棋を楽しむ皆さんと一緒に会して競技し、親睦を深めることをねらいとする。

期 間：平成31年3月10日（日） 13:00～18:00

場 所：小禄南公民館ホール 受講料：無料

対 象：各自治会または福祉センターまたは教室にて活動する皆さん

定 員：なし 参加人数：約70人

講 師（審判長）：玉城 たかし（囲碁） 北山 敏昭（将棋） 渡久地 格（将棋審判補助）

#### 【大会要項】

	内 容
13:00～18:00	開会式。その後、対局開始（対局時間は審判と協議する） 個人戦とする。17:30で対局終了する。 囲碁：級の部・初段～三段の部・四段～六段の部（棋力に応じて手合い割り戦とする） 将棋：初級の部・級の部・段の部 スイス式トーナメントで対戦、4戦の勝ち数で順位決定。
18:00～	表彰式・閉会式



#### （参加者の声）

- ・級対局が駒落ちで少し厳しかった。駒落ちなしで戦いたい。（将棋）
- ・子供だけのもやって欲しい。（将棋）
- ・子ども達が楽しくやっているので大変良いことだと思います。（将棋）
- ・年2回位できないか。参加者がもっと多いと更に盛り上がる。（囲碁）
- ・交流の機会が増えるからとても良い。今回のような大会をまた開催して欲しい。（囲碁）
- ・このまま続けて欲しい。数多く開催してほしい。（囲碁 将棋）

#### （まとめ）

将棋ブームの中、将棋の部への青少年の参加が多く、一方、囲碁は高齢者が多かった。地域交流、世代間交流として有意義だった。今後も継続してほしいという参加者の感想も多く、公民館利用の少ない男性、成年、青少年層の利用の契機として期待できることから継続していきたい。

## 〔2〕地域学習支援講師派遣事業

### 小禄中学校キャリア教育支援事業

趣 旨：小禄中学校3年生を対象に生徒の能動的な学習を取り組む機会として実施。地域の企業(団体)の協力を得て、生徒に課題を出し、その課題をチーム(グループ)で解決していく。今年もテーマは「困った」を、「ハッピー」に！中学生の持っている力を活用させ、仲間と協力して解決の道筋を模索する中で、基礎的・汎用的能力(人間関係形成・社会形成能力・課題対応能力)の向上を目的とする。

課 題：那覇市立図書館、公民館に中学生や若い年代の利用者を増やすにはどうすればいいだろうか？

場 所・対 象：小禄中学校3年2組 36名

講 師：大城 喜江子(浦添市森の子児童センター館長) 平良 京子(沖縄子どもの本研究会)

#### 【プログラム】

日 時	内 容
5月18日(金) 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"><li>・日程説明</li><li>・公民館図書館紹介・講師紹介</li><li>・ミッション提示</li><li>・質疑応答(各グループ2つ以上)</li><li>・グループで話し合い</li><li>・宿題をグループで考える(次回必要なものを確認、リサーチ、準備)</li></ul>
6月15日(金) 13:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"><li>・中間発表1グループ10分6グループ(60分)</li><li>・各グループに質疑応答2分</li><li>・グループにアドバイス(自己評価も参考に)</li><li>・講師からのアドバイス(5分)</li><li>・改善点への取組30分</li><li>・公民館・図書館への質問(次回必要なものを確認、リサーチ、準備)</li></ul>
7月6日(金) 13:30～15:30	<ul style="list-style-type: none"><li>・最終発表1グループ10分6グループ(60分)</li><li>・各グループに質疑応答2分・グループにアドバイス(プレゼン相互評価)</li><li>・講師からの全体的な感想(5分)</li><li>・クラス代表の決定</li><li>・PBL(課題解決)まとめ</li><li>・講師へのお礼</li></ul>

#### (まとめ)

『中・高生が行きたいなる公民館・図書館』を課題として実施。1回目の授業では意見を出し合う姿はみられなかったものの、その後授業を重ねるなかで生徒同士で課題解決にむけて取り組んだ成果が中間発表でみられました。中間発表で、あえて講師から厳しいアドバイスをした結果、最終発表に向けさらにグループで調査をおこなったり発表の仕方を工夫するなどし、素晴らしい発表となっていました。

生徒からのアンケートでは、グループワークを通して「人の話をきく、人に伝える、自分で調べ学ぶという力をこれから大人になっても生かしていきたい」という感想がありました。公民館・図書館としても、中学生の視点から求める公民館・図書館について知る、貴重な機会となりました。

### [3] うるく地域づくり連絡協議会

#### うるく地域学習会 ~ ねむりの講座 ~

趣 旨：人生の3分の1は睡眠。自分の睡眠について知り、良質な睡眠をとるにはどうすればよいかを専門講師から学ぶ。

日 時：平成30年 5月19日（土曜日）

時 間：15:00～17:00

場 所：小禄老人福祉センターかりゆしうるく大広間

対 象：小禄地区に在住する市民

受 講 料：無料

参 加 者：68人

講 師：新垣 剛（睡眠環境診断士）



## 平成30年度 親睦グランドゴルフ大会

趣 旨：会員の親睦と交流を図り、本会の活性化を目的とする。  
期 間：平成30年7月28日（土曜日）  
時 間：9:30～12:00  
場 所：字具志グランドゴルフ場  
対 象：小禄地区に在住する市民  
参 加 費：500円（弁当代・景品代等）  
参 加 者：約80人



## 第23回うるく村あしひ

趣 旨：小禄地域で活動している団体・学校等が日頃の活動を紹介する場を設け、郷土・地域文化を見直し、地域連携を図り、よりよい地域づくりに役立てることを目的とする。

日 程：平成31年2月2日（土）

時 間：13:00～15:12

場 所：小禄南公民館ホール

テーマ：まじゅん 村あしひ さびら



### ☆☆☆ プログラム ☆☆☆

NO	演 目	団 体 名	予定時間
1	開会のあいさつ	うるく地域づくり連絡協議会 会長	1:00
2	舞踊太鼓「南（はい）の勇士」他1曲	宇栄原団地自治会 万越原太鼓	1:05
3	ヒップホップダンス	Hip Hop Dance Charm	1:16
4	「三村節」	大嶺自治会 大嶺さくら会	1:26
5	エイサー	若鷹太鼓	1:34
6	三線 「ていんさぐぬ花」他2曲	はなぞの児童クラブ	1:42
7	手話ストレッヂ「愛する時は今」他1曲	手話ストレッヂダンス すみれの会	1:50
8	琉舞 「いちゅび小」	宮城自治会 宮城琉舞サークル	2:00
9	激励の言葉	那覇市教育委員会教育長 田端一正	2:07
10	琉舞 「海ヤカラ」	かりゆしうるく	2:12
11	「レイ プア ケニケニ」他	カリコプア フラスタジオ	2:17
12	「四季の情花」「新港節」	県営赤嶺団地自治会 すみれ会	2:27
13	ヒップホップダンス	バンビーノ	2:37
14	琉舞 「汀間当」	かりゆしうるく	2:47
15	大正琴「知床旅情」「みかんの花咲く丘」	具志自治会 具志大正琴サークル	2:52
16	太鼓	字小禄青年部ジュニア	3:02
17	閉会・お礼のあいさつ	うるく地域づくり連絡協議会 副会長	3:12





◆オープニングセレモニー◆



◆ボーイスカウト体験コーナー◆



◆動物ふれあいコーナー◆



◆展示発表◆



◆ミニトランポリン体験コーナー◆



◆フリーマーケット◆



◆フォークダンスパーティー◆



◆舞台発表◆

# 小禄南公民館まつり

平成31年2月2日(土)

2月3日(日)

2日(土)

10:00～オープニング

エイサー



もちつき大会



13:00～16:00 体験コーナー

・将棋



・昆虫切り絵

2(土)・3日(日)

10:00～・作品展示

・フリーマーケット



※(土)の開場は10:30～

10:00～喫茶・軽食コーナー

※売り切れ次第終了

9:30～リサイクル本提供



ひとり5冊まで(なくなり次第終了)  
エコバックを持参してね!

ホール

2日(土)

12:50～うるく村あしひ  
(地域団体舞台発表)

16:00～フォークダンスパーティ

3日(日)

10:00～舞台発表(公民館サークル)

3日(日)



やきふれあいコーナー 10:00～

体験コーナー



10:00～11:30 ミニトランポリン

11:00～14:00 茶道

12:00～15:00 チュンジー



(琉球象棋)

主催: 小禄南公民館利用団体連絡会

後援: 那霸市小禄南公民館 917-3444

那霸市立小禄南図書館 917-3451

☆駐車場に限りがありますので、来館の際は公共交通機関をご利用下さい☆

